

## 「発展美術」シラバス

教科	科目	学年	組	単位数	教科書(出版社)
芸術	美術	3	発展美術選択クラス (1クラス)	2	なし

### 【発展美術の目標】

美術の創造的な諸活動を通して、美的体験を豊かにし、生涯にわたり美術を愛好する心情と美術文化を尊重する態度を育てるとともに、感性と美意識を磨き、個性豊かな美術の能力を高める。

### 【実施計画と学習内容】

学期	領域・分野	題材名	指導目標	主な学習活動	評価
一 学 期	表現(絵画・デザイン)	ポスター作成	・深夜はいかい防止ポスター、子供・女性の犯罪被害防止、沖縄の観光絵画、沖縄の文化財、明るい選挙啓発ポスターなど様々なテーマから、生徒が選択し、テーマの目的に合致したポスターを完成させることができる。	・テーマの中から自分のやりたいものを探し、インターネットなどを使ってテーマについて調べる。 ・ポスターのテーマやねらいに沿ったアイデアをねり、教師のアドバイスも受けながら完成させる。	・発想、アイデア ・形体、色彩、構成の工夫 ・準備と片付け
	課題研究	①陶芸 ②デッサン ③油絵 ④映像 など	・生徒の進路選択の状況、興味・関心に応じて、様々な分野で作品制作ができるようにする。また、知高祭での展示も視野に入れ、個人制作・共同制作など工夫する。	・油絵や陶芸などでは、卒業の記念になるような作品を仕上げられるようにする。 ・映像制作では、沖縄デジタル映像祭2016への出品を目指す。	・アイディアスケッチ、作品、ワークシート
	鑑賞	漫画家について	・日本のすぐれた漫画家の制作風景や考え方の番組を鑑賞し、作り手の考えや苦勞を知る。	・DVDを鑑賞し、ワークシートに考えをまとめる。また、感想について友達と話す。	・ワークシート
二 学 期	展示準備	知高祭展示準備	・保護者、地域の方々に日頃の授業の成果をみていただけるように、生徒作品を展示する。キャプションなど工夫して見やすくする。	・展示する部屋の清掃や準備を行う。作品の展示方法を考え、キャプションにコンセプトなども記入して展示する。	・展示作品
	課題研究	制作	・美術で触ってみたい素材や分野について生徒とともに考えながら、課題研究を行う。	・身近なことから問題を発見し、よりよい生活を実現するために、美術作品で何ができるか考え、プランを練って計画、実行する。	・レポート ・作品
三 学 期	鑑賞(映像)	ヤンシュヴァンクマイエル、チェコアニメ、テクネ	・映像表現における様々な手法(コマ撮り、時間操作、マルチスクリーン、ワンカット)について学び、映像表現について考える。前衛絵的な映像表現とエンターテインメントとしての映像の違いについて考える。	・テクネなどの最近の映像作品から、過去の著名なアニメ作家の映像、ジャパニメーションと言われる映像などを鑑賞し、それぞれの特徴や作り方について学ぶ。アートとエンターテインメントの違いについて考察する。	・ワークシート

### 【評価方法】

①授業への関心・意欲・態度、②ワークシート等の課題提出状況、③グループ活動への取り組みを総合的に判断して評価します。